

## 「連携・協働」って？（対義語から考える社会教育の役割）

社会教育でよく聞くお話です。「地獄にはご馳走があり、長い箸が用意されている。それは長すぎて、自分の口に入れられない。だから、亡者たちは、目の前に食べ物があるのに、飢えて争う。天国にもご馳走があり、地獄と同じように長い箸が用意されている。・・・」もうおわかりですね。このお話からは、天国か地獄かはそこにある「物」によって決まるわけではなく、そこにいる人々たちの「関係」によって変わってくるのが読み取れます。地獄での関係状態は「孤立・対立」、天国での関係状態は対義語である「連携・協働」ということができます。

私が子どもの頃住んでいた地域では、昼間から縁側で酔っ払って子ども達にちょっかいをかける楽しいおじさんがいましたし、車いすに乗ってクワガタを売ってくれるおじさん、学校から帰ると畑を耕しながら「おかえり～」と声をかけてくれるおばさんやおばあさん、子どもを含め地域のいろんな人達がつながっていました。私たち「やんちゃ坊主」がいたずらをするとその場で叱られた上、さらに親にまで確実に伝えられ再度叱られました。木登りをして頭から落ちたときや竹藪に入って大けがをしたときは地域の人がたくさん出てきて、手当をしてくれたり救急車を呼んでくれたりしました。考えると「連携・協働」して私を育ててくれたのです。天国とまでは思いませんが、思い出すのは地域のたくさんの方々との温かい思い出です。風景だけで無く、人や出来事、皆さんとの関係、全部含めて私の懐かしい「ふるさと」です。古き良き時代、昭和40年～50年代のことです。

さて、平成・令和の時代はどうでしょう？いろいろな分析がありますが、便利さ豊かさを追求した消費社会の中で、負の面として「行き過ぎた競争社会」「人を人口と見なす社会」「金が全ての社会」「行き過ぎた個人主義（クレマー）」・・・など様々な現代的課題が生まれ、結果として人々は孤立化し、地域の分断が進んでしまったようです。そうだとすると一面的な見方ではありますが、「地域を壊し・孤立化を進める消費社会」の中で「地域づくり・人づくり」をどう進めるかが社会教育の役割として見えてきます。・・・なかなか厳しい状況下での重大な役割ですね。しかし、嘆いていても始まりません。社会教育を学んだ者らしく、みんなで協力しつつ「孤立・対立」の関係が「連携・協働」の関係へと変わるよう声をかけ、学びを作っていくことが、私たちにできることであり、それこそが役割だと考えます。当センタースタッフも一同連携・協働して頑張りますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

西部社会教育研修センター所長 真島 陽一



西部社会教育研修センター（いわみーる3F）入り口  
「ドアはいつでも開いています！（昼休み除く）  
いつでもお待ちしております♪」

# 2022年度 事業

## 【研修・講座一覧】

月	日	曜	研修・講座名	会場	備考
5	24	火	公民館等職員研修①	いわみーる	
6	9	木	コーディネーター研修	浜田合庁	
	14	火	公民館等職員研修②	いわみーる	
	28	火	公民館等職員研修③	いわみーる	
7	5	火	しまねの社会教育基礎講座（益田会場）	津和野町	
	7	木	しまねの社会教育基礎講座（浜田会場）	江津市地場産業振興センター	
8	23	火	ファシリテーター養成講座①	いわみーる	
9	8	木	ファシリテーター養成講座②	いわみーる	
	27	火	ファシリテーター養成講座③	いわみーる	
10	7	金	社会教育委員研修	あすてらす	
	13	木	公民館等職員研修④	いわみーる	
11	10	木	公民館等職員専門研修	あすてらす	東西合同開催
	22	火	つなぐ・つながる実践発表交流会	あすてらす	
	30	水	公民館等職員研修⑤	江津少年自然の家	東西合同開催
1	13～25	金～水	社会教育主事講習B【生涯学習概論配信】		オンデマンド
	13～2/1	金～水	社会教育主事講習B【社会教育経営論配信】		オンデマンド
	26	木	生涯学習概論交流		ライブ
2	2	木	経営論交流		ライブ
	3	金	シンポジウム		ライブ
	6～10	月～金	社会教育主事講習B【生涯学習支援論】	いわみーる	集合研修
	13～17	月～金	社会教育主事講習B【社会教育演習】	いわみーる	集合研修

\* 研修等は、感染症予防に十分留意し開催していきますが、急遽、中止・延期する場合があります。  
\* 研修・講座の案内・申込は、各市町の教育委員会を通じて行っていますが、個人で要項等をご希望の方は、センターまでご連絡ください。

## 【社会教育にかかわる調査・研究事業】

## 【市町村支援事業】

## 【その他事業】

社会教育の情報提供/学習相談



# 事業内容

## 【研修・講座内容】

\*写真は、昨年度の様子

### 社会教育委員研修

社会教育委員と行政担当者の役割を確認し、求められる力を学び、具体的な動きや連携のあり方について考える場とします。

□講義

講師：馬場 祐次郎 氏  
(全国視聴覚教育連盟 会長)

□演習



\*昨年度は  
動画配信

### 公民館等職員研修

公民館等職員に必要な事業推進のための専門的知識・技能を学ぶ場とします。

**【全5回シリーズ】**

第5回は、**県立少年自然の家にて東西合同の実践発表会を開催します。**



### コーディネーター研修

地域と学校の連携・協働へ向け、地域の多くの人、団体を巻き込んだ地域学校協働活動について考え、今後の実践に向け意欲を高める場とします。

□講義

講師：生重 幸恵 氏

(NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長)

□実践発表

□演習

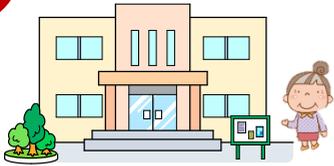


### 公民館等職員専門研修

人づくり・つながりづくりの核となる公民館等の運営のあり方と中堅公民館等職員に求められる資質・能力について考える場とします。

新規  
事業

講師：河内 ひとみ 氏  
(大竹市玖波公民館職員)



### しまねの社会教育基礎講座

しまねの社会教育の基礎的な考え方や実際を知り、社会教育を推進していくために必要なことやできることを学ぶ場とします。

□講義

□事例発表

□演習



### ファシリテーター養成講座

住民のつながりづくりや、課題解決に向けた地域の動き等につなげることが出来る参加型学習を活用したワークショップを企画・進行できる力を高める場とします。

**【全3回シリーズ】**

第3回は、**地域住民役の方を前に、グループで考えたプログラムをファシリテート!**



### 社会教育主事講習B

社会教育主事となりうる資格を付与することを目的とした講習を実施します。

\*単年での一括受講・年度を越えての分割受講可  
\*全科目単位取得者は、「社会教育士」と称することができます。



### つなぐ・つながる 実践発表交流会

子どもの育ちを支える関係者が、「地域ぐるみの子育て」にかかわる実践発表や意見交換等を通して、学校家庭地域の連携・協働について考え、今後の実践への意欲を高める場とします。

□オープニングトーク・講評・助言  
講師：志々田 まなみ 氏

(国立教育政策研究所 総括研究官)

□実践発表

□演習



## 【社会教育にかかわる調査・研究事業】

- ・しまね学習支援プログラムの普及
- ・公民館等実態調査
- ・市町村の社会教育にかかわる研修状況調査

## 【市町村支援事業】

市町等が主催する社会教育に関する事業・研修・会議等についての相談に応じ、助言や情報提供します。必要に応じて、講師・ファシリテーター・支援者等の役割を果たします。

## 【その他事業】

- 社会教育の情報提供(しまねの社会教育だより/ホームページ)・学習相談
- 社会教育・生涯学習に関する教材貸出(書籍等の閲覧・貸出)

- 放送大学島根学習センター浜田コーナー  
センター外再視聴施設して併設されています。コーナーにおいて、インターネット、DVD・CDを利用して学習することができます。

## 職員紹介

- ①名前・職名
- ②今年度を迎え一言
- ③その他

①②H14年～16年に、「西部生涯学習推進センター」に勤めていましたが、再任用という制度の中で、西部社会教育研修センターへ勤務することになりました。社会教育主事 寺本 典則です。名前は、「のりのり」と読みます。いえ、読みませんが、社会教育大好きで、いくつになっても「のりのり」でやっていきたいと思えます。

③生まれも育ちも「弥栄むら」です。大学を出てから弥栄に帰り、「弥栄青年セミナー」という青年団活動で、社会教育活動を始めました。弥栄の「ふるさとまつり」と「産業まつり」での、「じまん」と「おもてなし」の関わり合いが楽しく、大好きです。

①真島 陽一 所長

②一年を終えて、たくさんの方々と知り合うことができ、県内の社会教育の現状と課題を知ることができました。今年度は解消に向けた取り組みの推進や学校と地域の連携・協働の推進を支援できればと考えています。

③毎日、コロナ感染症の感染状況やウクライナの報道を見るにつけ、当たり前のことですが、私たち社会教育の仕事も普段の生活も平和・平穏な世の中が前提なのだなあと、しみじみ思う今日この頃です。

①社会教育主事・木地谷里志です。

②3年目を迎えました。中学校や高校でいうと最高学年にあたります。卒業(異動)は別として、センター職員の先頭に立って業務にあたる気持ちでがんばります。そこで、今年度の私のモットーは「P.E」といたしました。(もともと小学校教員ですが「体育」ではありません)「Passion: 情熱」と「Evidence: 根拠」です。自分がやりたいこととやるべきことの根拠とをすりあわせながら、よりよい研修が提供できるようにしたいと考えています。一緒に楽しく学びましょう!今年度もよろしくお願いします。

①家田 ゆかり

②昨年度は、集合研修の良さを実感した年になりました。みなさんが、気持ちよく研修を受けられるようお手伝いをしたいと思います。

③ある作家を知り、しばらく遠ざかっていた読書を再開。時間が経つのも忘れ読んでいますが、登場する外国人の名前が頭に入らないのが困りもの。受講生のみなさんのお名前は必死で覚えます。



①田淵 由香

②昨年に引き続き、庶務を担当します。当研修センターがある“いわみーる”からは天気の良い日は海がとてもきれいに見えます。コロナ禍になって、3回目の春を迎えましたが、未だにマスクが手放せず落ち着かない日々が続いていますがコロナに負けず頑張りましょう!皆さんもお近くにお越しの際はお気軽に当センターにお立ち寄りください。本年度もよろしくお願いします。

## 紹介

### ○情報閲覧コーナーについて

生涯学習、社会教育、研修等で参考となる書籍を揃えています。ホームページで書籍一覧を見ることができます。また、「月刊社会教育」「月刊公民館」「月刊Human Rights」は、バックナンバーもあります。

貸出希望の方は、事務室までお越し下さい。  
(貸出期間は2週間、5冊まで)

### ○放送大学島根学習センター浜田コーナーについて

放送大学は、文部科学省・総務省所管の通信制大学です。入学試験はなく、時間や場所を問わず学習できます。

島根学習センターには、500人(令和3年2学期現在)近い方が在籍されています。10代から70歳以上の方も、実に幅広い年代の方が学んでおられます。大学卒業をめざす、興味のある科目を学習する、キャリアアップを図るためと、学ぶ目的はさまざまです。

“公開講演会”、オンラインによる“セミナー”は、どなたでも参加できます。

西部センターだより 2022年度 1号(令和4年4月12日)

発行 島根県立西部社会教育研修センター

TEL: (0855) 24-9344 FAX: (0855) 24-9345

URL: [https://www.pref.shimane.lg.jp/seibu\\_shakaikyoku/](https://www.pref.shimane.lg.jp/seibu_shakaikyoku/)

〒697-0016 浜田市野原町1826-1(いわみーる3F)

Eメール: [seibu\\_shakaikyoku@pref.shimane.lg.jp](mailto:seibu_shakaikyoku@pref.shimane.lg.jp)